

☆環境発電技術としての熱電変換材料およびデバイスの研究開発をこれから始める方におすすめです！

フレキシブル熱電変換デバイスの基礎と最新技術動向

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260406>

1名分料金
2人目無料

◆日時：2026年04月24日(金) 10:30～16:30

◆【アーカイブ配信受講：4/27(月)～5/15(金)】を希望される方は、
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260406A> こちらからお申し込み下さい。
◆受講料：1名につき55,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で55,000円(税込)から

・1名で申込の場合、49,500円(税込)へ割引になります。

・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、計55,000円(2人目無料)です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 物質創成科学領域
教授 博士(工学) 中村 雅一 氏 【ご専門】有機エレクトロニクス、有機系熱電材料、走査型プローブ顕微鏡

【講演の趣旨】

IoTの末端に位置する様々な孤立電子機器において、電力自給のためのエナジーハーベスティングデバイスは重要な要素である。人間が生活する限りは少なからぬ熱流が生じており、衣服や人間の住環境には必然的に内外温度差が生じている。これを利用すべく、人体や身の回りの排熱を利用するエナジーハーベスティングデバイスの研究が世界的に盛んになってきている。

本セミナーでは、熱電変換の物理的基礎、デバイスの特性を決める要因、ウェアラブル用途などに要求される条件、有機系熱電材料に特有のメカニズム、実際の熱電特性や熱伝導率測定における注意点などの基礎的知識を解説した後、我々が狙っている従来概念を超える「やわらかい」熱電材料／素子について、そのコンセプトといつかの最新成果を紹介する。

1. 热電変換デバイスの基礎

- 1-1 エナジーハーベスティングと熱電変換
- 1-2 热電変換の実用例
- 1-3 热電変換デバイスの基本構造と動作原理
- 1-4 パワーファクターと無次元性能指數
- 1-5 ゼーベック効果とペルチエ効果

2. ゼーベック効果の基礎

- 2-1 ゼーベック効果概要
- 2-2 ゼーベック効果の物理的な中身
- 2-3 ゼーベック効果の理論式(線形応答理論より)
- 2-4 様々な近似理論式
- 2-5 やや特殊な例

3. 热電変換材料研究の現状概観

- 3-1 無機熱電変換材料の現状
- 3-2 古典的材料設計指針
- 3-3 低次元化やナノ構造形成のメリットと限界
- 3-4 実用化例と普及が進まない理由

4. フレキシブル熱電変換素子実現に向けて

- 4-1 フレキシブル熱電変換デバイスの必要性
- 4-2 どの程度の電力を供給できるか
- 4-3 IoT電子回路の例とエナジーハーベスティングデバイスの需要予測
- 4-4 電源回路から見た太陽電池と熱電変換素子の違い
- 4-5 ウェアラブル熱電変換素子特有の要求事項
- 4-6 有機系熱電材料／デバイスの報告例と典型的なデバイス構造

5. 有機系熱電材料の評価法

- 5-1 市販熱電特性評価装置の例
- 5-2 热電特性評価の一般的注意点
- 5-3 有機熱電材料評価のための要求事項
- 5-4 热伝導率測定法の比較
- 5-5 市販熱伝導率評価装置の例
- 5-6 热伝導率測定の一般的注意点
- 5-7 いくつかの方法の紹介

6. 有機系熱電材料の広範囲サーベイ結果

- 6-1 広範囲有機系熱電材料探索結果と考察
- 6-2 有望と思われる材料系は？

7. 当グループの材料戦略1:低分子系有機半導体における巨大ゼーベック効果

- 7-1 巨大ゼーベック効果の発見と一般化
- 7-2 巨大ゼーベック効果の特徴および発現条件
- 7-3 巨大ゼーベック効果の発現機構の解明に向けて
- 7-4 ポリマー半導体でも発現するのか？

8. 当グループの材料戦略2:_CNT間分子接合による熱・キャリア輸送独立制御

- 8-1 不均一系熱電材料とは？
- 8-2 コアシェル型単分子接合を利用した不均一系熱電材料設計
- 8-3 CNT/タンパク質複合材料による断熱性熱電材料の創出
- 8-4 热輸送抑制機能を持つその他の分子接合
- 8-5 ドーピングによるキャリア密度最適化
- 8-6 CNT複合材料の紡糸と布状熱電変換デバイス

9. 热電派生研究:高熱伝導性フレキシブルCNT複合材料

『フレキシブル熱電変換【WEBセミナー】』セミナー申込書 <□LIVE □アーカイブ> ※いずれかにチェックしてください

会社・大学		
住所	〒	
電話番号		FAX

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>